

**鍋倉山・藤倉山トレッキング  
新緑の春を満喫**

4月19日、春の野山と周辺の史跡を訪ねようと、鍋倉山・藤倉山トレッキングが、湯尾公民館（勝見勝彦館長）主催で



行われ、幼児から70歳代までの55名が参加しました。

8時に湯尾小学校を出発、湯尾峠から孫崎子神社を訪ね、八十八ヶ所を通り、約2時間で鍋倉山山頂に着。藤倉山のふもとで、周辺史跡の説明を受け、藤倉山山頂を目指しました。参加した人たちは、ブナ林の新緑と太陽の陽射しを受け思わず深呼吸、マイナスイオンを全身に浴び、「地元にながら登るチャンスのない山々。史跡にまつわる話も聞けて楽しかった」と喜んでいました。

**河野八双会奉仕活動  
きれいな花で国道8号に彩りを**

4月26日、河野八双会の会員15人が国道8号新武生トンネル口（河野側）で、奉仕活動を行いました。この活動は、国



土交通省の「ポランティア・サポートプログラム」および（財）げんてんふれあい福祉財団の助成事業の一環として行われています。

南秀次会長と会員らは、あいにくの雨模様の中、草刈りやゴミ拾いを行い、サルビアやペゴニアなど、花壇に花の苗を植えていきました。花壇のデザインは、毎年八双会で決めており、1000ポットの花の苗で彩られた花壇は今年もドライバーの目を楽しませてくれそうです。

**町スポーツ少年団結団式  
スポーツを通じ立派な人間に：**

5月9日、南条小学校体育館で、町内のスポーツ少年団14単位団と指導者、母集団など約220人が一堂に集まり、結団式が行われました。式では、大塚町スポーツ少年団本部長が「スポーツを通して、しっかりと心身を鍛え、友情と協力を学び、立派な人間になってください」とあいさつ、各団に町スポーツ少年団認定証を送りました。14単位団を代表して、南条少年サッカースポーツ少年団の谷崎キャプテンが4つの誓いの言葉を述べ、各団の主将が抱負や目標を発表、指導者からは活動内容の紹介があり、団員達は今年一年の活動に新たな決意を固めていました。



**「エイ・ダブリュ・アイ エコの森」  
整備・管理協定締結式  
企業から 地球に小さな恩返し**

5月16日、榎谷ダムで、「エイ・ダブリュ・アイ エコの森」整備・管理協定締結式と植樹が行われました。製造過程などで排出される二酸化炭素を吸収し酸素を生み出す森を育てることに地球に恩返ししようとする行われるこの取組みで、活動場所を提供する南越前町、森林整備のための専門的な技術を提供する福井県、森を育てるアイシン・エイ・ダブリュ工業（株）との間で協定書の締結が行われ、榎谷ダムの水源地にクヌギ・コナラ・ミスナラなど250本の苗木が植えられました。今後、10年間で5千本の苗木が植樹される予定です。



**今庄宿おそばと地酒と抽選会  
美味しい地酒を呑みくらべ**

4月26日、今庄サイクリングターミナルで今庄宿おそばと地酒と抽選会が行われました。会場のテーブルには、今庄自慢の地元酒蔵の地酒がずらり。参加者は、山菜の天ぷらなどのオードブル、今庄おろしそばを肴に、今庄の美味しい水と厳選された酒米からできた地酒を呑みくらべ、その味を楽しみました。参加者らは「このお酒は甘くて美味しい」「このお酒はさらさらして飲みやすい」など自分好みのお酒を見つけていたようです。最後は、山海里プレミアム商品券の抽選会も行われ、地元の味を楽しむとともに賑やかで楽しい時間を過ごしました。



**大漁まつり**

**海の幸 食べて、すくって、大満足！**

4月29日、甲楽城拠点芝生公園付近の駐車場で大漁まつりが行われました。会場ではブリやアジなどこれたて鮮魚の特価市や、新鮮なイカ、ホタテ、カニの炭火焼き、おろしそばの販売が行われ、夏を思わせるような陽気に恵まれたこともあり、多くの家族連れらで賑わいました。また、大漁鍋の振る舞いには、長蛇の列ができ、海の幸いっぱいのお鍋をおいしそうに食べる人々からは自然と笑顔がこぼれていました。さらに今回は、タイやヒラメ、ウナギなど活魚のすくい取りが行われ、お目当ての魚を網ですくうことに成功すると歓声が起こり、嬉しそうに持ち帰っていました。



**アカタン砂防堰群保全活動  
先人の遺した歴史遺産 美しく守ろう**

5月17日、古木地係にある国の登録有形文化財「アカタン砂防堰堤群」で、田倉川と暮らしの会の会員ら町内外から45人が参加し、保全活動が行われました。雨の降りしきる中、草むしりや散策路を歩きやすくするための木のチップ撒きなどの作業を行った参加者らは「貴重な歴史遺産を美しく守り、後世に遺していくため、より一層保全活動に励んでいきたい」と話していました。

自然の景観に溶け込んだ雄大な石積み堰堤群は、明治時代に豪雨により発生した大規模な土砂災害を防止するため築かれたもので、現在は小中学生の自然学習や都市住民との交流の場として、多くの人が訪れています。



**湯尾小学校 田植え**

**大きなあーれーおいしくなあーれー！**

5月19日、湯尾小学校の学習田で5・6年生の児童が田植えを行いました。まずは、木枠を転がし目印を付ける作業。素足で田んぼに足を踏み入れた児童らは「ぬるぬるして気持ち悪い!!」「蛙がいるよー」などと大興奮。その後、小さな苗を一本一本丁寧に植えていきました。収穫までの間、総合学習の一環として、稲の観察など様々な学習活動を行っていく予定です。「怖かったけど楽しかった」「木枠を転がすスピードをあわせるのが難しかった」と話す児童たち。たわなに実った稲を収穫し、自分たちで作ったお米を食べるのが楽しみです！

